

令和5年度

進路のしおり



愛知県立春日井東高等学校

学校では様々なキャリア教育を通じて、皆さんの進路実現を応援します。

<キャリア教育って何??>

キャリア教育とは、「一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、*キャリア発達を促す教育」のことをいいます。

<*キャリア発達とは>

社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程

➔ 自己理解・仕事理解が欠かせない



知識と**経験**の積み重ね

(自分の知識・経験の中から答えを作りだす!)

キャリア教育 = 職業教育 ではありません

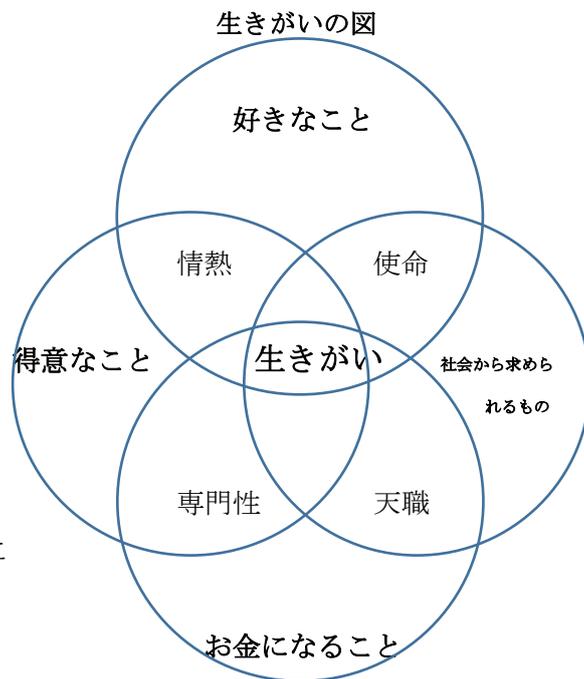
単純な、将来の夢探しややりたい仕事探し、ではありません。自分で考え、自分で答えを導き出し、歩いていくこと、軌道修正する力を育むことです。

挨拶、礼儀含め、社会的自立に必要なものを教えること、失敗体験、成功体験をすること…すべてがキャリア教育ととらえられます。

★好奇心を持って経験を積んでいくことが成功への近道

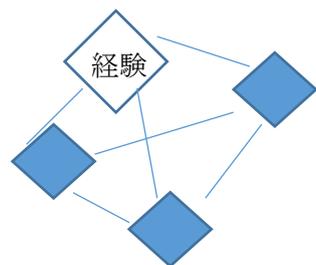
学校では、皆さんに啓発的経験を積んでもらえるよう、様々な行事を計画しています。

看護体験やインターンシップなどはもちろん、校外での協働学習にも参加する機会を作っています。積極的に経験を積み、その経験から自分らしさや夢を探してみてください。新しい自分にきっと出会えることと思います。



<キャリアストーリー>

自分の経験を一つの物語として捉える、それがキャリアストーリーです。一つ一つの出来事は一見バラバラのように見えますが、実はつながりがあるのです。



これまでの経験が、
興味・関心
自分の強み につながっている。
志望理由

<ポートフォリオ入試>

高校生活で、どんな活動や学びをしてきたかのプロセスを問う入試もあります。

経験の蓄積し、記録していくことが必要

➔ 「Classi」にはポートフォリオ機能があります。自分の体験から感じたことをどんどん記録していこう。

春日井東高校の進路指導

<キャリア教育で育成させたい力>

→ 基礎的・汎用的な能力

- ①人間関係形成・社会形成能力
- ②自己理解・自己管理能力
- ③課題対応能力
- ④キャリアプランニング能力

達成感・自信

自己承認

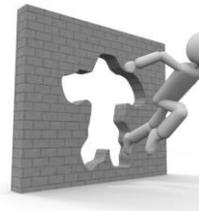
自立・共生

創造

1年生
早期の進路学習により、視野を広げ新たな目標を定める。

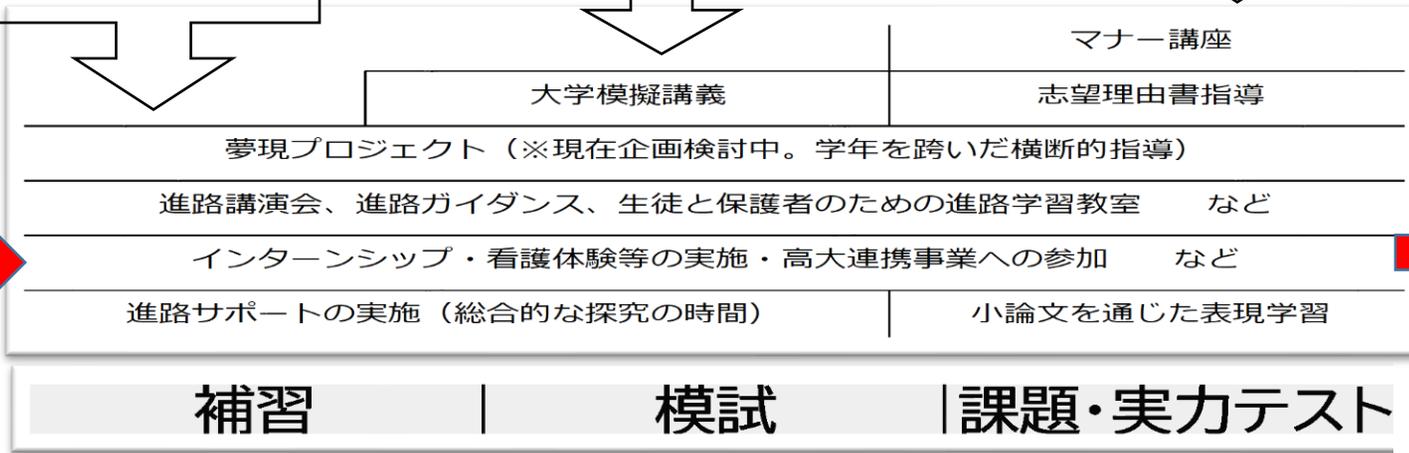


2年生
学問や職業についてより理解を深め、近未来の目標を再確認する



3年生
目標に必要な能力を理解し、意欲的に挑戦する態度を養う。自己理解を深め、表現する方法を学ぶ。

学校全体のシステム的なアプローチ
個々への教育相談



授業（生命線）

確かな学力
主体的な学び・表現力・判断力

進路指導関係の行事

月	1年生	2年生	3年生
4	・オリエンテーションテスト	・課題考査	・課題考査 ・業後補習開始
5	・進路希望調査 ・進路サポート開始	・進路ガイダンス ・進路希望調査 ・表現サポート開始	・進路希望調査、進路別ガイダンス ・進研模試（マーク）（校内） ・土曜補習開始 ・大学進学保護者説明会
6			
7	・総合学力テスト（校内） ・インターンシップ ・大学系統別学問説明会	・総合学力テスト（校内） ・夏季補習（前半） ・インターンシップ	・進研模試（記述） ・インターンシップ ・夏季補習
8	・インターンシップ ・看護体験 （県・医療療育総合センター等） ・夏季補習	・インターンシップ ・看護体験 （県・医療療育総合センター等） ・夏季補習（後半）	・インターンシップ、就職希望者指導 ・共通テスト模試#2（校外・希望者） ・看護体験（県・医療療育総合センター等） ・夏季補習
9	・課題考査 （進路希望調査）	・課題考査	・実力テスト ・ベネッセ駿台マーク模試（校内）
10		・早朝補習開始 （進路希望調査）	・ベネッセ駿台記述模試（校内） ・共通テスト模試#3（校内） ・記述模試#3（校内） ・進路希望調査
11	・2年時の類型登録 ・総合学力テスト（校内） ・進路講演会	・3年時の類型登録 ・総合学力テスト（校内）	・共通プレテスト模試（校外）
12		・出前講義	・冬季補習（前半）
1	総合学力テスト（校内）		・冬季補習（後半） ・「大学入学共通テスト」
2		・ベネッセマーク模試（校内）	・「私大入試」 「国公立大・前期入試」
3	・スタディーサポート	・スタディーサポート ・進路講演会	

調査書とは

受験、就職において必要となるもので、卒業見込み証明書や成績証明書の代わりになるものである。ただし、進学用と就職用では内容が異なるので、担任にどちらが必要かをきちんと伝えること。

調査書の発行について

- ① 担任の先生に「調査書発行願」をもらう。
- ② 必要事項を黒のボールペンで正確に記入する。
- ③ 「調査書発行願」を担任に直接提出する。
- ④ 「調査書」を受け取る。**開封厳禁！！** 開封すると無効になるので、封筒のまま、願書と一緒に送ること。
- ⑤ 発行開始時期については、夏休みが終わるまではできません。開始時期については、担任から指示をします。

発行に1週間はかかるので、必要な日の1週間以上前に担任に伝えること！！

記入上の注意 別紙参照

調査書発行願 (兼 受験台帳)													
愛知県立春日井東高等学校長 殿										保護者氏名 _____			
下記の大学または専門学校を受験するため、調査書を発行してください										3年 組 番 _____			
全ての受験大学を正確に記入すること。										生徒氏名 _____			
同じ出願期間であれば、方式をまとめて書くこと。(出願期間ごとに分ける)										連絡先 _____			
大学コードは河合塾の新聞で調べて下さい。(卒)													
大学・学校名	学部名	学科名	方式	分類	大学・学部コード(河合塾)	調査書数	受取チェック	出願期間	受験日	可否	最終進路先に◎	備考	
1 愛知工業大学	経営	経営	前期AM 前期BM	ア	4 9 9 1 7	1		1/4 ~ 1/23 必/消	2/1,2,3,4	○2	◎		
2 名城大学	外国語	英米	共テF方式	ア	5 4 8 2 6	1		12/13 ~ 1/13 必/消なし					
3								~ 必/消					
4								~ 必/消					
7								~ 必/消					
8								~ 必/消					
9								~ 必/消					
10								~ 必/消					
11								~ 必/消					
12								~ 必/消					
13								~ 必/消					

調査書数を確認し、受け取ったらチェックを入れて下さい。調査書必要数は願書で確認して下さい。

受験番号が、分かっていたら記入してください

出願期間・試験日などは、正確に調べること。消印有効か、当日必着かは○をつける。

学校名などは、略称ではなく、正式な名称を記入すること

受験する方式を全て記入。出願期間が同じ方式はまとめて記入する。

調査書発行願

愛知県立春日井東高等学校長 殿

保護者氏名 _____

下記の大学または専門学校を受験するため、調査書を発行してください

3年 組 番

生徒氏名 _____

全ての受験大学を正確に記入すること。

既卒は➡ (_____ 年3月卒)

連絡先 _____

同じ出願期間であれば、方式をまとめて書くこと。(出願期間ごとに分ける)

	大学・学校名	学部名	学科名	方式	分類	調査書数	受取 チェック	出願期間	受験日	備考
1	愛知工業大学	経営	経営	前期AM 前期BM	ア	1		1/4 ~ 1/23 <input checked="" type="radio"/> 必 / 消	2/1,2,3,4	
2	名城大学	外国語	英米	共テF方式	ア	1		12/13 ~ 1/13 <input checked="" type="radio"/> 必 / 消	なし	
3								~ 必 / 消		
4								~ 必 / 消		
5								~ 必 / 消		
6								~ 必 / 消		
7								~ 必 / 消		
8								~ 必 / 消		
9								~ 必 / 消		
10								~ 必 / 消		
11								~ 必 / 消		
12								~ 必 / 消		
13								~ 必 / 消		

学校名などは、略称ではなく、
正式な名称を記入すること

調査書数を確認し、受け取ったらチェックを入
れて下さい。調査書必要数は願書で確認して下
さい。

受験する方式を全て記入。出願期間が
同じ方式はまとめて記入する。

出願期間・試験日などは、正確に調べ
ること。消印有効か、当日必着かは○
をつける。

◎分類

ア・・・一般入試 イ・・・私立一般推薦 ウ・・・指定校	エ・・・国公立共通テスト無推薦入試 オ・・・国公立共通テスト利用推薦入試 カ・・・セレクション入試	キ・・・同窓生入試 ク・・・特奨入試 ケ・・・総合型選抜(AO)	<その他> ・自分の受験する受験日をすべて記載する。 ・調査書数は同一出願期間につき1通とする大学が多いが、要項でよく調べるこ と。
-----------------------------------	---	--	---

調査書の追加発行を希望する場合は、出願締切日の1週間前までに担任に申し出てください。

進路指導関係の部屋の利用

進路指導関係の部屋は本館棟 2 階の東階段を挟んで 2 部屋あります。

I. 進路指導室（階段西側）・・・生徒のみの入室不可

1. 進路指導用資料の閲覧（教員のみ）
2. 補習費の徴収
3. 進路に関する相談

II. 進路相談室（階段東側）・・・生徒のみの使用可

1. 進路に関する問題集の保管

(1) 西側の棚（貸出可）

- ・ 大学別過去問題集・・・通称「赤本」と呼ばれるもの A5 版で表紙が赤色

(2) 東側の手前側の棚上（持ち出し可）

- ・ 大学の案内・・・受験する学校の願書は原則自分で取り寄せること。
- ・ 進路関係情報誌

<赤本の貸出と返却について>

- ・ 貸出期間は **7 日間**。延長の場合も、一度返却手続きを行うこと。

（ただし、最新年度の赤本の貸出は **1 日間**）

- ・ 貸出ノート（進路指導室内）に必要事項を記入し、教員のサインをもらう
- ・ 赤本棚の鍵（進路指導室内の鍵ボックス）を受け取る
- ・ 返却の時も確認のサインを教員からもらう
- ・ 不正をした場合、以後貸出禁止

- * 前年度の赤本は貸出不可 閲覧したい場合は進路相談室内のみ可
- * 問題をコピーしたい場合は教員に依頼する（1 枚 10 円）

(3) その他

生徒の皆さんに有用なものを閲覧できるようにしていきたいと思えます。

2. 利用の仕方について（私語・飲食厳禁）

- (1) 利用時間 15:45～18:00 ※進路の先生に許可を得ること。
- (2) ゴミは持ち帰ること（消しゴムのかすはゴミ箱へ）
- (3) 自習は原則不可とします。調べ学習等で短時間の利用であれば可とします。
- (4) 面接練習やその他小会議室として利用することがあります。

受験等による欠席願、学生割引証交付願について

- 「受験等による欠席願」
 - ① 必要事項を黒のボールペンで正確に記入する。
 - ② 担任に提出する。
 - ③ 受験校を変更し、受験日が変わった場合はすぐに担任に報告し、書き換えること。

- 「学生割引証交付願」 （※本校 HP 上からダウンロードもできます。）
 - ① 必要事項を黒のボールペンで正確に記入する。
 - ② 担任に提出する。
 - ③ 受験用は通常の用紙と異なります。必ず担任に「受験用」と伝えること。
 - ④ 片道100km以上の距離がある場合に限る。（特急料金の割引はありません。）
 - ⑤ 発行までに1週間程かかるので、余裕を持って申請すること。

学 生 割 引 証 交 付 願							
令和 年 月 日							
愛知県立春日井東高等学校長 殿							
下記のとおり旅行しますので旅客運賃割引証を交付してください。							
全日制課程		普通科		第	学年	組	
身分証明書番号							
生徒氏名 (歳)							
保護者氏名							
記							
旅行目的	帰省 正課教育 (授業等) 正課外教育活動 (部活動等) 就職・受験 見学 傷病治療 保護者旅行随伴 ※ 該当するものに○をつける						
旅行内容							
旅行先	(都道府県 市町村)						
同伴者	(氏名) (続柄または関係) ・ なし						
旅行期間	令和 年 月 日 から (日間) 令和 年 月 日 まで						
乗車区間	駅より 駅まで						
割引証必要枚数	(枚) ※ 往復で利用する場合、有効期間内は割引証1枚で往復切符を購入する						
学 生 割 引 証 発 行 台 帳							
	教 頭	事 務 長	指 導 部	担 任			
決 裁 欄							
発 行 番 号	第 号						
割 印							
発 行 年 月 日	令和 年 月 日						
取 扱 者							

受験等による欠席願

令和 年 月 日

愛知県立春日井東高等学校長 殿

第3学年 組 番・氏名

保護者氏名

下記の理由により欠席いたします。

	日 程	大学名	受験番号	備考
		下段()内は受験場所の所在地を記入すること(ただし、市町村名のみで可)	可能なら記入	
1	月 日 曜	()		
2	月 日 曜	()		
3	月 日 曜	()		
4	月 日 曜	()		
5	月 日 曜	()		
6	月 日 曜	()		
7	月 日 曜	()		
8	月 日 曜	()		
9	月 日 曜	()		
10	月 日 曜	()		

※健康診断などの理由の時は、上段に「病院名」を、()内は同じく所在地などを記入。

受験時 連絡先	自宅電話 () () ()	本人携帯等 () () ()
------------	---------------------	----------------------

大学入学共通テストについて

○ 共通テストの概要

「大学入学共通テスト（以下、共通テスト）」は各大学が独立行政法人「大学入試センター」と共同で実施する試験です。毎年1月中旬の土・日曜の2日間に全国で一斉に実施される、日本最大規模の試験です。

国立大学の一般選抜受験者は、原則共通テストを受験しなければなりません。また、多くの私立大学でも共通テストの成績を利用する「共通テスト利用方式」を設定しています。大学進学を考える受験生にとって、この共通テスト対策は必須といっても過言ではありません。

	教科	科目	時間	配点
1 日 目	地理歴史 ・ 公民	世界史A、世界史B、 日本史A、日本史B、 地理A、地理B、現代社会、 倫理、政治・経済	2科目選択 9:30～11:40	2科目選択 200点
		「倫理、政治・経済」※	1科目選択 10:40～11:40	1科目選択 100点
	国語	国語	13:00～14:20	200点
	外国語	英語、ドイツ語、 フランス語、中国語、 韓国語	『英語』 リーディング 15:10～16:30 リスニング 17:10～18:10 ※その他言語 筆記 15:10～16:30	『英語』 リーディング 100点 リスニング 100点 ※その他言語 筆記 200点
2 日 目	理科（1） ※※	物理基礎、化学基礎、 生物基礎、地学基礎	9:30～10:30	100点
	数学（1）	数学Ⅰ、数学Ⅰ・数学A	11:20～12:30	100点
	数学（2）	数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B、 簿記・会計、 情報関係基礎	13:50～14:50	100点
	理科（2）	物理、化学、生物、地学	2科目選択 15:40～17:50	2科目選択 200点
1科目選択 16:50～17:50			1科目選択 100点	

※「倫理、政治・経済」は、「倫理」と「政治・経済」を総合した出題範囲です。

※※理科（1）については、2科目を受験すること。1科目のみの受験は認められません。

（昨年度入試）

○ 出題科目について

共通テストの出題科目は、国語・地理歴史・公民・数学・理科・外国語の6教科30科目で構成されます。この中から、最大8科目（理科①を選択した場合は9科目）を受験できます。受験生は、志望大学が指定する教科・科目を選択して受験することになります。それぞれの試験時間帯で受験できる科目は、地理歴史・公民と理科は最大2科目（理科①を選択した場合は3科目）、そのほかの教科は1科目となっています。

○ 受験の必要性

国立大学だけでなく、私立大学の入学試験においても、共通テスト利用入試（大学入学共通テストの得点のみで合否が決まる）や共通テストプラス入試（大学入学共通テストの得点と個別試験の合計で合否が決まる）があるので、受験することを強くお勧めします。

○ 検定料

3教科以上受験 18,000 円

2教科以下受験 12,000 円

最初から受験教科を絞り込んでしまうと、受験直前になって志望校を変更することができなくなります。**できる限り「3教科以上」を受験**しましょう。当日においても、苦手だった科目で思った以上に得点がとれたということが良くあります。逆に、勝負したい科目で得点が伸びなかったということもあるので、科目は3教科以上受験しておくことが望ましいです。

○ 成績通知手数料

出願時 800 円（成績通知を希望する場合、出願時に検定料と併せて払込）

ただし、成績が通知されるのは卒業後の5月上旬です。

自己採点を確実に行うようにしましょう。

○ 出願期間

出願については、学校ですべてまとめて行います。本校では、けやき祭が終了した次の日の業後（けやき祭の日程により多少前後することがあります）に大学入学共通テスト願書説明会を行います。説明会の内容をよく聞いて、検定料の振り込み、願書の提出をしましょう。

○ 対策

共通テストの出題範囲は、あくまでも教科書に載っている内容になります。つまり、各教科の教科書レベルの知識・技能を習得することが、最初の課題です。教科書の知識はひととおりインプットし、教科書に載っている典型問題は解けるようにすることが大切です。3年生の夏休みが終わるまでに仕上げることを目指しましょう。

また、授業に意欲的に取り組み、グループワークや探究的な学習に積極的に取り組むことが大事です。

共通テストでは、そういった学びのシーンが問題として設定されているケースが多いからです。実際に取り組んだ経験があれば、問題が解きやすく感じられたり、アプローチの糸口がみつけやすかったりします。

目標得点は、受験する大学にもよりますが、各科目で6割を目指したいところです。難関大学をねらうのであれば7割以上は必要です。ただし、共通テスト利用入試では、6割以上とれた科目があると合格に結び付くことが多いです。まずは「夏までに5割到達」を目指し基礎を固め、秋以降、少しずつレベルアップを目指しましょう。

「総合型選抜（旧AO入試）」と「学校推薦型選抜（旧推薦入試）」

文部科学省は、各大学が※アドミッション・ポリシーを明示し、それに基づく適切な手法によって、どの入試方式でも「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」という**学力の3要素を評価**するよう求めています。今までのAO・推薦入試の一部で「学力が問われていない」と批判があったため、小論文や共通テストなどで学力を問うことを必須にしました。

2020年より変更された総合型選抜（旧AO入試）、学校推薦型選抜（旧推薦入試）においては、出願書類だけではなく小論文や口頭試問、大学入学共通テスト（旧大学入試センター試験）などの評価方法を導入することが必須となっており、各大学でそのような方法を取り入れた入試が増えていくと予想されます。

○実施時期

	総合型選抜(旧AO入試)	学校推薦型選抜(旧推薦入試)
出願	9月以降	11月
合格発表	11月以降～3月末まで	12月以降～一般選抜期日の10日前まで

○総合型選抜・学校推薦型選抜の選考チェックポイント

- ・志望校の※アドミッション・ポリシーに当てはまっているか
- ・将来の夢・目標は明確か
- ・自由な発想や考え方ができるか
- ・志望校・学部・学科について理解しているか、興味を持っているか
- ・社会でのつながりに興味を持ち、将来へ展開しようとしているか

※アドミッション・ポリシーとは??

アドミッション・ポリシーとは大学が掲げる目的「どんな学生を育て、社会に送り出したのか」を達成するために、どのような学生を受け入れるかという方針を定めたものです。各大学・学部には募集要項で選抜方法、合否判定の基準を明確化することが求められており、それにしたがって独自の試験が行われます。

